



広報

川越

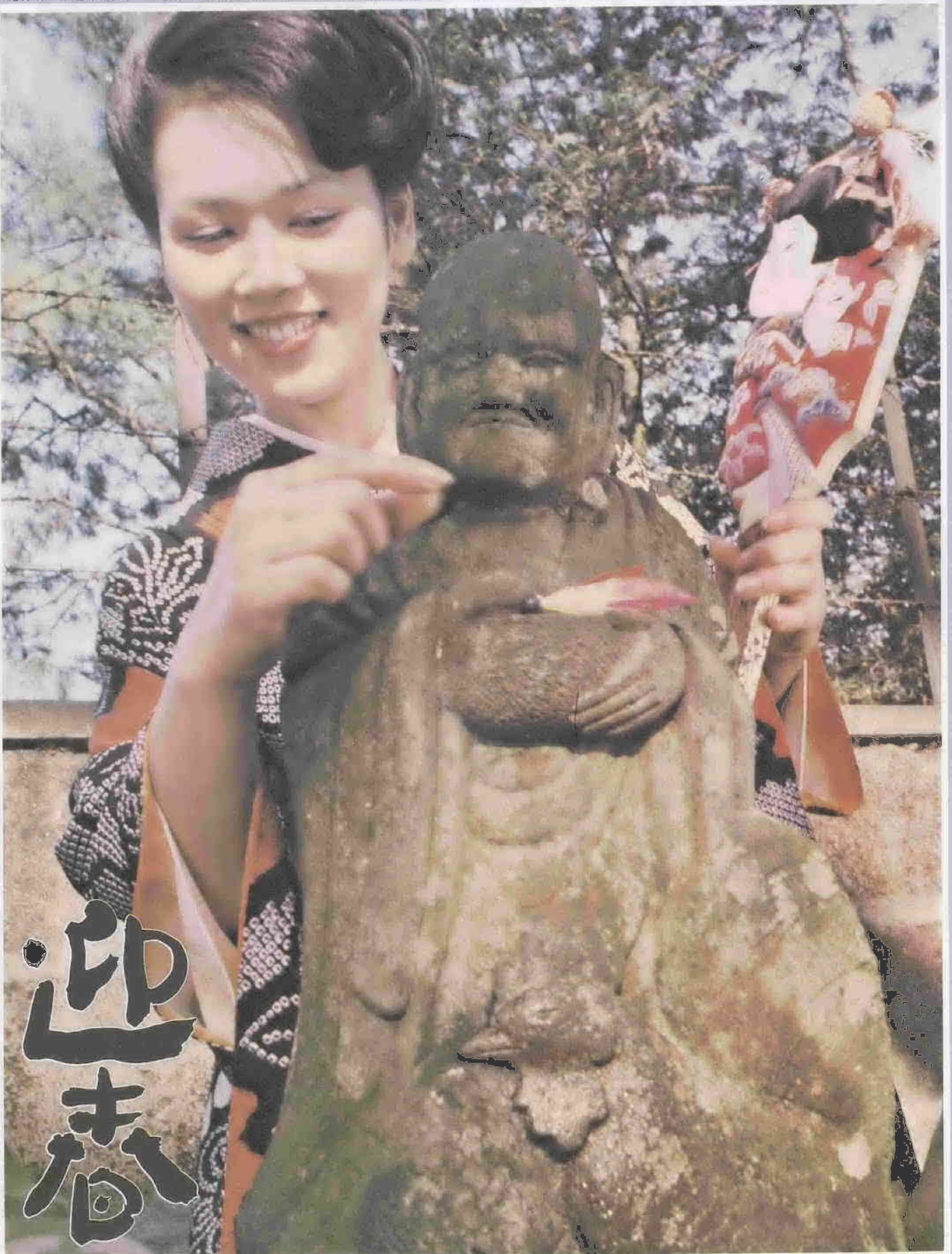
1/10

昭和56年
No. 518

市民と市政を
結ぶ広報
ご意見
ご要望を
お寄せください

■発行所 川越市役所 ■電話 川越(0492)24-8811代 ■発行人 川越市長 ■編集 企画財政部企画課

アツク、こめんなさい羅漢さん。こんなところに羽根が飛んじゃって……。(小仙波町二丁目 喜文院五百羅漢寺)。



迎春



こぼれる20歳の笑顔...あなたも国民年金に。

20歳になったら国民年金に加入はあなたの“義務”



成人を迎えられた皆さんおめでとう。二十歳になると、お酒が飲める、タバコが吸える、というのでもいいのですが、国民年金に入るのを忘れてはいませんか。まだ若いあなたには、年金のことなど気が回らないかもしれませんが、でも、チョット考えてみてください。今の世の中です。いつ交通事故にあうかもしれない。また夫に先だたれて母子家庭になるかもしれないのです。そのときあなたはどうしますか。それに、四十年、五十年先のことは誰にも分かりはしないのですが、でも高齢化社会といわれる今日のこと、老後の生活はどうしますか。そう、別に脅かししているわけではありませんが、これが現実なのです。

〔昭和56年度保育園入園申請の受付日程〕

園名	住所	定員	年齢	受付日	受付時間	受付会場
古谷	古谷上4021	60	19	2歳から		
南古谷	並木新町16-15	70	19	1歳から		
南古谷第2	牛子167-3	90	90	8か月から		
高階	藤原町27-6	90	22	2歳から		
高階第2	寺尾190-1	120	24	8か月から		
高階第3	砂新田1-19-2	90	28	8か月から		
高の業	砂90-2	90	6	1歳から		
貴精	今福1641	90	16	3か月から	1.10(土) AM10:30~PM0:30	貴精保育園
小ヶ谷	小ヶ谷161-1	70	26			
脇田新町	脇田新町18-9	70	21	2歳から	1.12(月) PM1:30~5:30	県川越地方庁舎
増美	岸町3-28-1	120	29			
霞ヶ関	笠幡4449	60	22	2歳から	1.13(火) 2:00~5:30	霞ヶ関公民館
霞ヶ関第2	笠幡5024-458	90	24	8か月から		
郭町	郭町1-18-2	60	17	2歳から		
月吉町	月吉町39-1	70	21	2歳から	1.14(水) 1:30~5:30	市民会館
神明町	神明町64-4	120	33	8か月から		
菅原町	菅原町22-12	90	19	8か月から	1.16(金) 1:30~5:30	県川越地方庁舎
新宿町	新宿町2-12-3	120	23			
名細	上戸315-58	60	22	2歳から	1.19(月) 2:30~5:30	名細保育園
名細第2	小堤662-1	90	22	8か月から	1.19(月) 2:30~5:30	名細第2保育園
下田	的場北2-12-8	120	28	3か月から		
むさしの	霞ヶ関東3-13-8	60	9	3か月から	1.20(火) 1:30~5:30	霞ヶ関北公民館
パンピ	吉田1029	60	16	2歳から		
大東	豊田本2055-1	60	18	2歳から		
まきば	大袋732	80	27	2歳から	1.21(水) 1:30~5:30	大東公民館
おおぞら	南大塚1255-1	90	28	2歳から		

▷年齢は昭和56年4月1日現在、募集予定数は多少の増減がありますので、ご承知おきください。
▷会場の都合で、お子さん連れや車での来場はご遠慮ください。

これらの7園は既に受付が終わっていますから、入園を希望する方は、1月24日(土)・25日(日)の総合受付をご利用ください。

保育園入園申請受付始まる 総合受付は1月24・25日

保育園の入園申請受付が一月七日から始まっています。入園を希望する方は、左表の日程を確認の上、お出かけください。なお、勤めの関係や申請書類が整わないため、決められた日に出

たり、母子家庭になったりしたとき、障害年金や母子年金や保障するほか、最低二十五年間保険料を納めることと老齢年金を受けられます。もちろん職場が変われば、ほかの年金に通算され、掛けた保険料はムダにはなりません。今すぐあなた

かけられない方は、次の受付会場をご利用ください。ただし、この会場では、当日、乳幼児の面接が必要ありません。お子さんを連れて後日行います。
〔総合受付〕
一月二十四日(土)二十五日(日) 県川越地方庁舎二階会議室(新宿町1-1-1、川越駅西口から徒歩五分)、午前九時三十分~正午

市街化区域のA・B農地 資産税を減額

市街化区域内のA・B農地を所有する皆さん、資産税の減額申告はお済みですか。この申告は、昨年まで減額を受けていた方で、その農地に変化がなければ手続きの必要はありませんが、昭和五十六年度から新たに減額を受けようという方、また、減額を受けていた農地に変更があった方は申告が必要で、申告期限は一月三十一日(土)までです。

債却資産の申告 説明会は1月16日

昭和五十六年度の債却資産の申告は、一月三十一日(土)までですが、市・資産税課では、申告をよりスムーズに済ませていただくために、一月十六日(金)午前十時から午後一時三十分まで、市役所七階会議室で、申告説明会を開きます。お気軽にお出かけください。お問い合わせは、資産税課庶務係(☎24-1881-1、内線八四四・五)へお問い合わせください。

加藤市長勇退……十五年の実績を残して



皇太子御夫妻が川越へ行啓された際、市内をご案内する加藤市長(昭和52年11月10日、大東公民館前で)

十五年の実績を残して

かねてより病氣療養中の加藤二市長(83歳)は、一月七日退任されました。

加藤二氏は、昭和四十年九月市長就任以来、四期十五年四か月にわたり、市政発展に尽力され多大な功績を残されました。

就任当時、人口急増期に入りますます増大する行政需要にこたえなければならぬ使命を負いながら、赤字財政の解消も図らなければならぬという非常に厳しい情勢にありましたが、加藤氏はよくこれを克服、今日の健全財政の基盤を築き上げました。

在任中の主な業績をあげれば、市民生活に不可欠な環境衛生面で、下水道の普及向上、環境衛生センター、商場の建設、上水道の百分整備などが上げられます。教育施設面では、昭和四十二年の埼玉国体を契機に、市内小・中学校のほとんどに体育館とプールを建設し、児童生徒の体位・体力の向上を図ってきました。

行など、県西部の中核都市として福祉施策を先行し、他市の指導的役割を果たしました。地域産業の振興面では、農地の規模拡大・有効利用を図るため、農用地高度利用促進事業の推進、援助、市街地に点在し交通渋滞等の結果機能障害を起していた卸売店舗を集約化した卸売団地の建設、開発の遅れていた芳野地区へ県の東部工業団地を誘致し、住居混在の解消などを図りました。これらは市民本意の理想都市大川越市建設の基本施策でありました。

定時制高校 56年度生徒募集

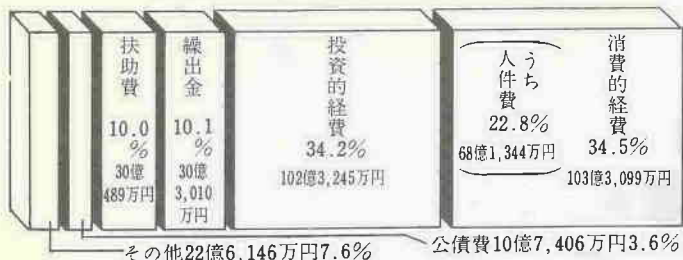
県立川越高校と川越工業高校では、昭和五十六年四月入学の定時制生徒を募集します。川越高校は普通科四十人、工業高校は機械科四十人、電気科四十人が定員です。願書の受付は各校で二月二日(月)から五日(木)まで。試験日は二月二十八日(土)。試験科目は国語、社会、数学、理科、英語の五科目です。※くわしくは、川越高校(郭町二一六、☎22-1024)または川越工業高校(西小仙波町二二八-一、☎22-1026)へお問い合わせください。

給与の支払報告書は忘れずに

一月末日までに提出を
従業員などに給与の支払をする際、所得税を徴収する義務がある方は、一月三十一日(土)までに「給与支払報告書」を、それぞれの受給者が一月一日現在住んでいる市区町村長へ提出しなければなりません。この給与支払報告書には、昨年一年間、昭和五十五年分の俸給、給料、賞金、歳費、年金、恩給(一時恩給は除く)、賞与などすべての給与を記載してください。もちろん昨年中に中途退職した人の分もいっしょに提出してください。なお、事業所などから給与支払報告書が提出された受給者の場合は、この給与支払報告書が市県民税の申告書とみなされます。※くわしくは、市役所市民税課市民税第二係(☎24-1881-1、内線八三五・六)へお問い合わせください。



＜歳出決算の性質別構成割合＞



昭和五十四年度の一般・特別会計の決算額は、歳入四百八十九億九千九百九十九万円、歳出四百四十五億七千七百二十五万円でした。このうち一般会計の歳入は、三百三十四億四千六百三十三万円、前年度比一四・〇割の増、歳出は、二百九十九億三千三百九十五万円の一・一割増でした。

一般会計の歳入のうち主なものをみると、皆さんが納める市税は、百四十八億四千四百七十七万円で、歳入全体の四四・四割を占め、前年度比では、法人税の伸びに支えられ、六年ぶりに歳入全体の伸び率を上回る一五・三割増になりました。そして、国の補助事業による国庫支出金は、五十億九千二百七十三万円で、全体の二・二割、地方交付税は三十九億二千六百二十五万円で、一・七割増となりました。

年度収支の黒字

昭和五十四年度の一般会計で、約三十三億円の剰余金を生じましたが、この中には昭和五十三年度からの繰越金約十九億四角が昭和五十四年度分の剰余金になります。

一方、県内各市も黒字決算となり、収支の均衡面だけからみると、地方財政が好転したかのように見受けられますが、この背景には、地方財源対策としての多額の借入金や、地方交付税として歳入された交付税特別会計の大量借入金があります。これは、単に、地方公共団体だけではなく、国家財政でも同じで、国債に依存しながらの運営という形になっています。しかし、今後こうした借入金依存型の財政運営が続けば将来の財政負担の増高を招き、財政の硬直化につながるため、今、国、地方を通じて、財政健全化の確立が緊急課題となっています。

また、一般会計の歳出の主なものは、教育費が七十六億二千三百万円、歳出全体の二五・五割、福祉増進のための民生費が五十億九千七百四十万円で二七・〇割、衛生費が四十六億二千五百九十三万円で二五・四割、土木費が四十三億三千八百六十五万円で一四・五割、総務費が四十一億五千四百五十万円で一三・九割になりました。

これを、市民一人あたりで見ますと、市税は、一人あたり五万八千九百八十八円の負担を願ひ、十一万八千九百三十七円の経費をかける市政を進めたことになりました。

一方、歳出を性質別にみますと、人件費は、六十八億一千三百四十四万円で、前年度比八・三割増、前年度に引き続き一〇割を切る低い伸び率となり、構成比でも二二・八割と、さらに低くなりました。また、扶助費は、三十億四百八十九万円で前年度比一四・二割増、構成比一〇・七割増でした。

以上の結果、昭和五十四年度の一般会計で、約三十三億円の剰余金を生じましたが、この中には昭和五十三年度からの繰越金約十九億四角が昭和五十四年度分の剰余金になります。

一方、県内各市も黒字決算となり、収支の均衡面だけからみると、地方財政が好転したかのように見受けられますが、この背景には、地方財源対策としての多額の借入金や、地方交付税として歳入された交付税特別会計の大量借入金があります。これは、単に、地方公共団体だけではなく、国家財政でも同じで、国債に依存しながらの運営という形になっています。しかし、今後こうした借入金依存型の財政運営が続けば将来の財政負担の増高を招き、財政の硬直化につながるため、今、国、地方を通じて、財政健全化の確立が緊急課題となっています。

川越市は、永い歴史と伝統に支えられながら、地方の時代にふさわしい市政の発展を目指し、明後年の市制施行六十周年を契機に三十万都市へと、一層の飛躍が期待されています。これを実践するには、皆さんのご協力、ご理解が必要です。

※財政公表についての詳しいことは、財政課(☎24-1811)へお問い合わせください。

財政公表

市では、皆さんが納める市税や国からくる地方交付税などを中心に、いろいろな事業を進めています。このほど昭和54年度の決算と、昭和55年9月30日現在の今年度予算の収支状況を内容とする財政事情を公表しました。これによると、昭和54年度は市民一人あたり58,980円の市税が納められ、118,937円の経費をかけ市政が進められました。今年度上半期の執行状況は例年とおりの堅実な歩みを見えています。

市税負担1人 58,980円
行政経費1人 118,937円

昭和五十四年度の一般・特別会計の決算額は、歳入四百八十九億九千九百九十九万円、歳出四百四十五億七千七百二十五万円でした。このうち一般会計の歳入は、三百三十四億四千六百三十三万円、前年度比一四・〇割の増、歳出は、二百九十九億三千三百九十五万円の一・一割増でした。

一般会計の歳入のうち主なものをみると、皆さんが納める市税は、百四十八億四千四百七十七万円で、歳入全体の四四・四割を占め、前年度比では、法人税の伸びに支えられ、六年ぶりに歳入全体の伸び率を上回る一五・三割増になりました。そして、国の補助事業による国庫支出金は、五十億九千二百七十三万円で、全体の二・二割、地方交付税は三十九億二千六百二十五万円で、一・七割増となりました。

また、一般会計の歳出の主なものは、教育費が七十六億二千三百万円、歳出全体の二五・五割、福祉増進のための民生費が五十億九千七百四十万円で二七・〇割、衛生費が四十六億二千五百九十三万円で二五・四割、土木費が四十三億三千八百六十五万円で一四・五割、総務費が四十一億五千四百五十万円で一三・九割になりました。

これを、市民一人あたりで見ますと、市税は、一人あたり五万八千九百八十八円の負担を願ひ、十一万八千九百三十七円の経費をかける市政を進めたことになりました。

一方、歳出を性質別にみますと、人件費は、六十八億一千三百四十四万円で、前年度比八・三割増、前年度に引き続き一〇割を切る低い伸び率となり、構成比でも二二・八割と、さらに低くなりました。また、扶助費は、三十億四百八十九万円で前年度比一四・二割増、構成比一〇・七割増でした。

＜昭和55年度上半期(4月～9月)会計別執行状況＞

一般会計	特別会計	昭和55年9月30日現在
一般会計(イ)		336億7,558万円
国民健康保険		58億5,434万円
下水道		54億6,212万円
競輪		45億1,571万円
川越駅東口市街地再開発		8億6,843万円
都市下水路		2億8,166万円
江川流域下水路建設		1億7,585万円
交通災害共済		7,141万円
と畜場		3,976万円
休日急患診療		1,764万円
公益質屋		1,247万円
小計(ロ)		172億9,939万円
総計(イ)+(ロ)		509億7,497万円

昭和54年度

企業会計(水道)決算

収支区分名(差引残額)	収支額	収入	支出
収益的収支(4億5,411万円)	32億5,088万円	27億9,677万円	
資本的収支(△1億7,711万円)	11億2,669万円		13億380万円

※資本的収支の不足額1億7,711万円は繰越工事資金、減債積立金、過年度損益勘定留保資金で補てん。

■収益的収支とは、家庭への給水や県水の受水など、営業活動から生ずる収入と支出のこと。

■資本的収支とは、将来の給水などに備えて浄水場を建設するという、設備投資から生ずる収入と支出。

市債の現在高

昭和55年9月30日現在



収支区分名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
収益的収支					
収入	30億7,122万円	14億3,057万円	46.6%	—	—
支出	30億6,749万円	—	—	9億6,175万円	31.4%
資本的収支					
収入	9億2,938万円	2億7,493万円	29.6%	—	—
支出	13億5,351万円	—	—	2億3,515万円	17.4%

市有財産

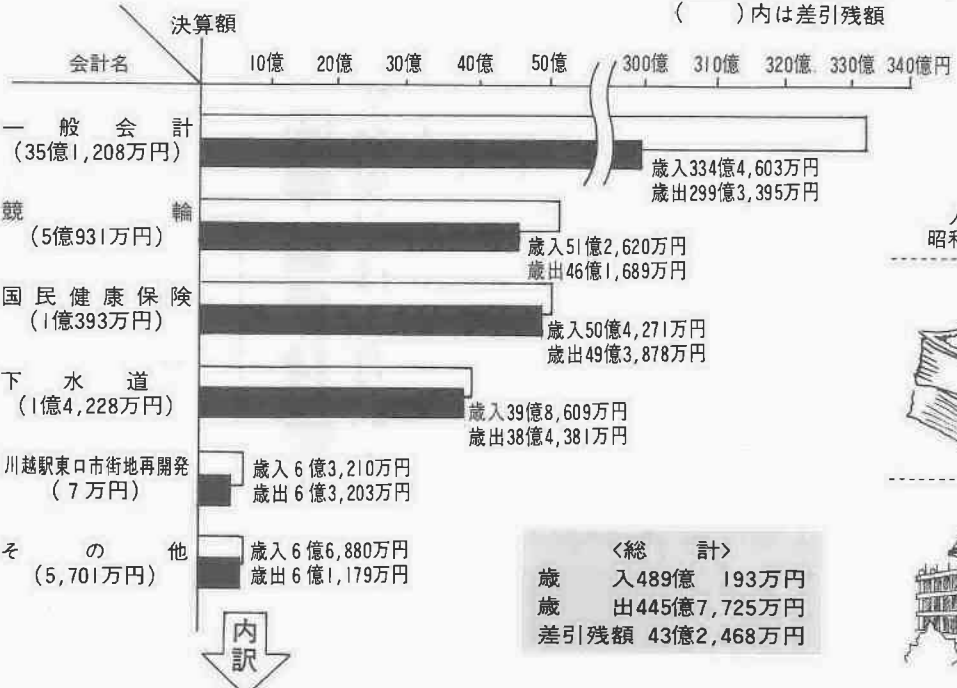
昭和55年9月30日現在

土地(構成比43.3%) 建物(構成比49.7%)
197億5,540万円 226億7,930万円

基金(構成比6.9%) 債券(構成比0.1%)
31億3,782万円 1,545万円

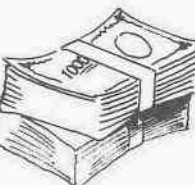
＜合計455億8,797万円(前年度同期比121.2%)＞

＜昭和54年度会計別決算＞



市税
市民1人あたり
58,980円

(内訳)
市民税 33,586円
固定資産税 16,694円
その他 8,700円



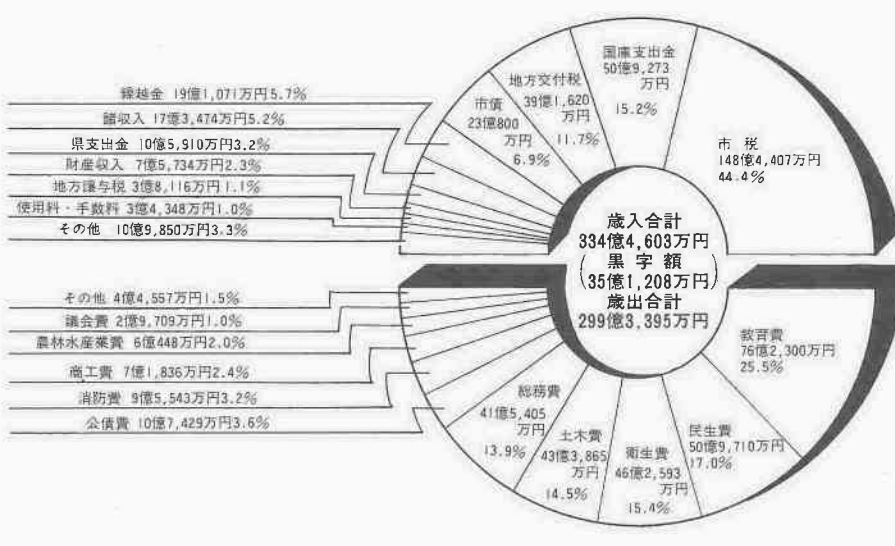
その他の収入
(地方交付税など)
市民1人あたり
73,912円



行政経費
市民1人あたり
118,937円

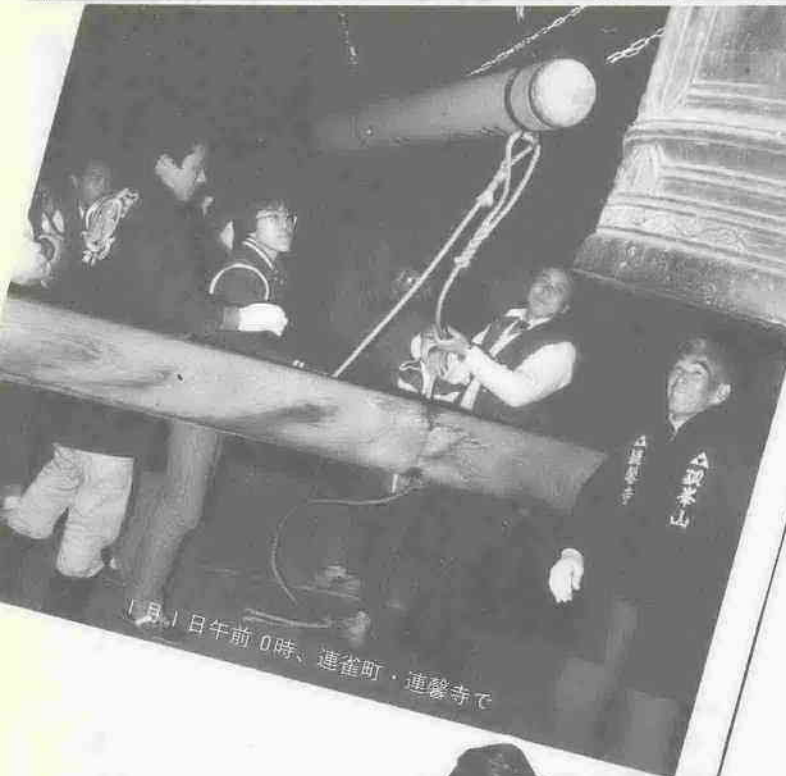
＜総計＞
歳入 489億 193万円
歳出 445億 7,725万円
差引残額 43億 2,468万円

会計名(差引残額)	歳入	歳出
江川流域下水路建設(2,614万円)	2億7,114万円	2億4,500万円
都市下水路(761万円)	1億7,789万円	1億7,028万円
と畜場(1,037万円)	7,714万円	6,677万円
川越駅西口土地区画整理(374万円)	6,187万円	5,813万円
交通災害共済(32万円)	4,863万円	4,831万円
休日急患診療(595万円)	1,928万円	1,333万円
公益質屋(288万円)	1,285万円	997万円



市税負担と行政経費へ54年度決算

昭和54年度一般会計収支内訳



1月1日午前0時、連雀町・連鑿寺で



十ポチ

'81 小江戸の初春 そろそろあるき

郵便はかき
川越市...
表裏読者七百様の
表通り裏通り
編集部一同

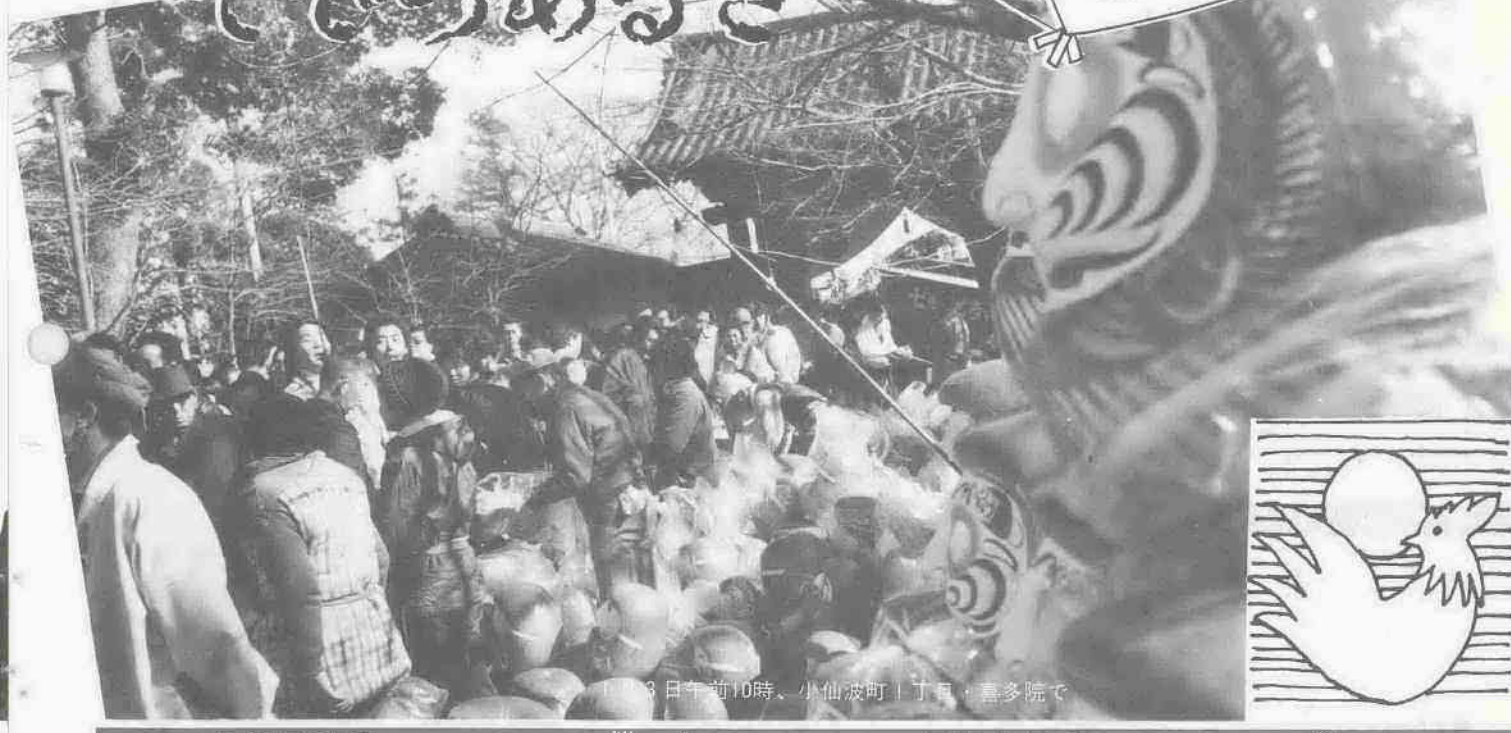
56558
56567



1月1日
午前1時
宮下町2丁目・
氷川神社で



1月1日
午前0時30分
連雀町・熊野
神社で



1月10日午前10時、小仙波町1丁目・喜多院で



EVENT 催し

来八年目を迎えた川越母親教室(仁田寛治代表)が開く1月定例会。今回は群馬大学名誉教授永杉喜輔氏を迎え、家庭教育について学びます。入場はどなたでも可、希望者はあらかじめ申込みを。無料。とき：1月16日(日)午前九時三十分～正午。ところ：南公民館(新宿町一七七一) 申込先：同事務局(新宿町一七七一) 出版印刷所内(☎22-1394)

モットーは楽しむ

「普段の書道展から離れ、だれが見ても楽しめるようなものにした。また、新春にふさわしく明るく華やかに」という翠雲会(大沢史峰会長)主催の色紙展。カラフルな作品約六十点を展示。無料。とき：1月14日(水)～18日(日)午前九時～午後五時(15日は休み、18日は午後四時まで)。ところ：県立川越図書館(新宿町一七七一) 問合せ：大沢史峰(南通町二二五、☎22-1394)

作がらと天候を占う

一年間の作がらと天候を占うユニークな行事として知られている筒がゆの神事。大釜で煮た小豆がゆの中へヨシツツの束を入れ、そのヨシツツの中へ入った米粒の数で占うといったもの。また、その小豆がゆを食すると虫歯にならなるともいわれる。(市指定文化財) とき：1月15日(祝)午前六時～午後六時。ところ：藤宮神社(山田一五三八、☎22-15224)

新春にピッタリ!

南大塚・もちつき踊り

昔は十一月十五日の、帯ときの祝い舞に舞ったというもちつき踊り。今では一月十五日の成人を祝う恒例の行事として有名。臼を囲み、杵を手にユイモアたっぷり踊るその姿は新春のおめでたい雰囲気ピッタリ。(県指定文化財) とき：1月15日(祝)午後一時～三時。ところ：西福寺(南大塚三三、☎42-17330)

●小江戸を歩こう...「もちつき踊り」など見学。1月15日(祝)午前9時、南大塚駅前集合。だれでも無料で参加可。小江戸川越を歩く会主催(☎22-1394)

EVENT 催し

老人パワリーの傑作ずらり
特別養護老人ホーム真寿園内に昨年四月オープンした「真寿園」で、焼きものに打ち込む六十歳以上のお年寄り三十人の作品展。七十センチの傑作約七十点が展示。無料。とき：1月14日(水)～20日(火)午前十時～午後六時(14日は午後から、20日は午前中)。ところ：県民ミニギャラリー川越(新富町一八一、本川越駅前田ビル二階) 問合せ：真寿園(菅間一八五、☎25-1339)

**和紙のち味が基調
新春紙絵展**

和紙がもつ独特の柔かさ、あたたか味をいかにかしきるか...に挑戦する紙絵グループ「新和会」(中美佐代表)が開く作品展。風景・静物画など約三十点が展示。無料。とき：1月21日(水)～27日(火)午前十時～午後六時(21日は午後から、27日は午前中)。ところ：県民ミニギャラリー川越(新富町一八一、本川越駅前田ビル二階) 問合せ：田中美佐(石原町一三八二、☎24-1598)

**ヨガ・リズム体操
無料講習会**

ヨガとスウェーデン体操をミックスした独特のリズム体操。美容と健康に役立つとか。体操のできる服装で、タオル一本持参。無料。とき：1月14日(水)～15日(木)午前十時～十一時。ところ：川越スイミングスクール(旭町二一五) 1月22日(火)午前九時～十一時。ところ：東農協南宮支店(南宮一) 問合せ：鎌田久子(南大塚二九六二八、☎45-1880)

**家庭教育の道しるべ
お母さんの学習会**

子育ては、まず親の学習と実行から。を合言葉に、「子どもの教育」「明るい家庭」「新しい街づくり」の三大目標を掲げ、発足以

●シャムネコをさがして...12月16日、旭町3-8-5の自宅から逃亡。オス、体長40cm、シールポイント種(茶色)、目はブルー 石川孝子(☎46-5125)

中央公民館 ☎24-1394

きもの着付け教室



とき：午前10時～11時30分
1月22日、3月5日、毎週木曜日、午後1時30分～3時30分
対象：市内在住・在勤の婦人
定員：午前コース11名、午後コース11名(いずれも先着順)
経費：1,000円
申込：1月14日(火)、午前9時から中央公民館で(電話不可)

英会話教室

身近になった海外旅行。旅先で困ることがないよう今から準備を。
とき：1月22日、3月26日、毎週木曜日、午後6時30分～8時30分
対象：市内在住・在勤の成人
定員：30人(先着順)
経費：1,500円
申込：1月16日(金)、午前9時から中央公民館で(電話不可)

水彩画教室

とき：1月26日～3月9日、毎週月曜日、午後6時30分～8時30分
対象：市内在住・在勤の成人
定員：20人(先着順)
経費：1,500円
申込：1月16日(金)、午前9時から中央公民館で(電話不可)

女性卓球教室

とき：1月26日
対象：市内在住・在勤の成人
定員：25人(先着順)
経費：1,000円
申込：1月17日(土)、午前9時から中央公民館で(電話不可)

短歌教室

とき：1月30日～3月13日、毎週金曜日、午後1時30分～3時30分
対象：市内在住・在勤の成人
定員：40人(先着順)
経費：1,000円
申込：1月16日(金)、午前9時から中央公民館で(電話不可)

話し方セミナー

会議における話し方はどうあるべきか、学んでみませんか。
とき：2月3日、3月24日、毎週火曜日、午後6時30分～8時30分
対象：市内在住・在勤の成人
定員：40人(先着順)
経費：1,000円
申込：1月16日(金)、午前9時から中央公民館で(電話不可)

名細公民館

民謡教室
とき：1月23日～3月6日、毎週金曜日、午後7時30分～9時30分
対象：市内在住・在勤の成人
定員：30人(先着順)
経費：無料
申込：1月20日(火)、午前9時から名細公民館で受け付け

家庭教育学級

受験生をお子さんに持つ父母の受験に対する心構えを学ぼうという学級です。
とき：1月21日、2月4日、毎週水曜日、午前9時30分～11時30分
対象：市内在住で中学一・二年生をお子さんに持つ父母
定員：40人(先着順)
経費：無料
申込：1月19日(月)までに山田公民館へ

父親学級

家庭とは？。また家庭における親とは何かを考える学級です。
テーマ：親業を考へる
とき：2月7日、28日、毎週土曜日、午後7時～9時
対象：市内在住で小・中学生をお子さんに持つ父親
定員：40人(先着順)
経費：無料
申込：1月24日(土)までに山田公民館へ

コーラス教室

とき：2月7日～3月7日、毎週土曜日、午後7時～9時
対象：市内在住・在勤の成人
定員：30人(先着順)
経費：無料
申込：1月20日(火)、午前9時から名細公民館で受け付け



年もスタート 催しもの

卓球・バドミントン教室
〈卓球教室〉
とき：2月6日～3月13日、毎週金曜日、午後6時30分～8時30分
対象：15歳～25歳の勤労青少年
定員：25人(先着順) 経費：1,000円
申込：1月16日(金)、午前9時から勤労青少年ホームで受け付け(電話不可)
〈バドミントン教室〉
とき：2月13日～3月27日、毎週金曜日、午後6時30分～8時30分
対象：15歳～25歳の勤労青少年
定員：30人(先着順) 経費：1,000円
申込：1月16日(金)、午前9時から勤労青少年ホームで受け付け(電話不可)



高階公民館 チョット変わった催し ヨガ教室と忍者教室

最近ブームの「ヨガ」。いかがですか。
とき：1月26日～3月9日、毎週月曜日、午前9時30分～11時30分
対象：市内在住・在勤の成人
定員：30人(先着順) 経費：300円
申込：1月16日(金)、午前9時から高階公民館で受け付け(電話不可)
〈遊びの学校「忍者教室」〉
チビっ子諸君が対象。身近な材料を工夫して「遊び」を学ぶ講座です。
とき：1月31日～3月14日、毎週土曜日、午後1時30分～3時30分
対象：市内の小学生と母親
定員：30人(先着順) 経費：2,000円
申込：1月19日(月)、午前10時から高階公民館で受け付け(電話不可)

高階公民館 いかがですか 冠婚葬祭常識講座

イザというとき知っておきたい冠婚葬祭のあれこれを学ぶ講座です。ふるってご参加ください
とき：1月23日～2月20日、毎週金曜日、午後1時30分～3時30分
対象：市内在住・在勤の方
申込：1月16日(金)、午前9時から高階公民館で受け付け

青少年ホーム スポーツしよう 卓球・バドミントン教室

〈卓球教室〉
とき：2月6日～3月13日、毎週金曜日、午後6時30分～8時30分
対象：15歳～25歳の勤労青少年
定員：25人(先着順) 経費：1,000円
申込：1月16日(金)、午前9時から勤労青少年ホームで受け付け(電話不可)
〈バドミントン教室〉
とき：2月13日～3月27日、毎週金曜日、午後6時30分～8時30分
対象：15歳～25歳の勤労青少年
定員：30人(先着順) 経費：1,000円
申込：1月16日(金)、午前9時から勤労青少年ホームで受け付け(電話不可)

青少年ホーム 初心者でもOK スキーの集い

とき：2月13日(金)～15日(日)
ところ：群馬県尾瀬戸倉スキー場
対象：15歳～25歳の勤労青少年
経費：19,000円
申込：勤労青少年ホームで受け付け(電話不可) ※定員になり次第締め切ります。

あなたも腕だめし 新春かるた会

新年恒例の「新春かるた会(百人一首)」を開きます。どなたでも参加できますから、初めての方もぜひどうぞ。
とき：1月21日(木)、午後1時～3時30分
ところ：市民会館(和室) 参加費：500円
申込：1月18日(日)までに市立図書館へ

豊かな人生を送るために 国民年金生きがい講座

県民であればどなたでも参加できる「生きがい講座」です。ふるってご参加を。
〈講座内容〉
▷年金の話 ▷趣味の教室(園芸、民謡、囲碁、木目込人形) ▷郷土史の話 ▷健康づくり ▷その他
とき：2月12日(木)・13日(金)
ところ：国民年金保養センター「むさしの」(伊佐沼公園内)
定員・経費：1泊2日コース=38人、3,000円 日帰りコース=62人、1,000円
申込方法：1月25日(日)までに、ハガキ(住所、氏名、年齢、性別、電話番号、希望するコース・講座を明記)で埼玉県国民年金課(浦和市高砂3-15-1、☎0488-24-2111〈代〉)へ。
※受講案内書は、市保険年金課にあります。くわしくは県国民年金課へお尋ねください。

ご婦人向けに 3つの講座

婦人会館が開く3つの講座。市内在住・在勤のご婦人なら、どなたでも受けられます。未婚の方もぜひどうぞ。
〈奥サマ講座〉
くらしの知恵と設計に必要な、防災、健康、法律、料理など、奥サマが知っておきたい事柄がイッパイの講座です。
とき：1月23日～3月6日、毎週金曜日、午後1時30分～3時30分
定員：40人(先着順) 経費：1,500円
〈パンフラー講座〉
手軽に楽しめる「花づくり」を、あなたもやってみませんか。
とき：1月24日～2月14日、毎週土曜日、午後1時30分～3時30分
定員：30人(先着順) 経費：3,300円
〈日本人形講座〉
日本古来の伝統美、「日本人形」を、ご自分の手で作ってみませんか。
とき：1月26日～3月2日、毎週月曜日、午後の部=午後1時30分～3時30分 夜の部=午後6時～8時
定員：30人(先着順) 経費：5,000円
※各講座とも申し込みは1月20日(火)、午前10時から婦人会館で受け付け(電話不可)。

身体の不自由な方に 整形外科の更生相談

〈内容・対象〉
▷身体障害者手帳の交付を受けたい方、あるいは交付を受けたときより障害が重くなった方
▷車いす・義足・特殊靴など補装具の交付や適合判定を受けたい方
とき：2月12日(木)、午後1時～4時
ところ：南公民館 定員：15人(先着順)
申込：1月16日(金)、午前9時から電話により老人・障害課で受け付け

市民健康教室 もっと「血圧」を知ろう

血圧の事がチョット気になるこの季節。血圧に関する正しい知識を身につけませんか。
テーマ：「血圧の管理」
とき：1月28日(木)、午後1時30分～3時
ところ：保健センター
講師：山口正文氏(川越保健所長)

可燃物(もえるゴミ)の代替収集

成人の日・1月15日(木)→1月19日(月)
お間違えのないようご注意ください。

「ふるってご参加を」話し方月例会

今回のテーマは「人を動かす話し方実践法」。どなたでも参加できますから、希望する方は、当日時間までに南公民館へお出かけください。
とき：1月21日(火)、午後6時30分～8時30分
経費：1,000円
1月29日高階へ

「明るい家庭がテーマ」作文と図画を募集

「明るい家庭づくり」をテーマに、青少年育成埼玉県民会議が子どもの作文(詩を含む)と図画を募集しています。
テーマ：「明るい家庭」または「私の家庭」
応募資格：県内の小・中学生
応募方法：1月31日(土)までに埼玉県庁青少年課(浦和市高砂3-15-1)へ送付
※くわしくは、青少年育成埼玉県民会議(☎0488-24-2111、内線2584)へお尋ねください。

「農家の皆さんへ」冬期農業講座開催

とき：2月4日(火)・2月6日(木)
(4日・5日は講演、6日は農業機械製造工場見学)
ところ：市民会館会議室
※受講申込書は、各地区農業班長を通じて各農家に配布されます。くわしくは、農務課へお尋ねください。

「無料登記相談」気軽ににお出かけを

相続・贈与など権利の登記から、土地・建物の調査・測量登記、売買にともなう所有権移転登記にいたるまで、登記に関することならどんな事でも相談に応じます。相談は無料ですから、気軽にお出かけください。
とき：1月20日(火)、午前10時～午後4時
ところ：市役所3階入会談室
問合せ先：市民生活課庶務係

「登記簿謄本の請求は」お早め

住宅取得控除による所得税の還付を受けるために必要な確定申告書は、入居した年の翌年から提出することが出来ます。この控除を受けるために建物の登記簿謄本を必要とされる方は、毎年確定申告の時期は窓口が混雑し、すぐに謄本の交付ができない場合がありますから、比較的すいている1月中に申請されるようお願いいたします。
なお、登記簿謄本はどなたでも請求できますが、申請書に記載する町名地番(住居番号ではありません)と家屋番号を、あらかじめ登記簿謄本(権利書)などでお確かめください。
※くわしくは、浦和地方法務局川越支局(☎0488-24-1400)へお尋ねを。

業機械製造工場見学
ところ：市民会館会議室
※受講申込書は、各地区農業班長を通じて各農家に配布されます。くわしくは、農務課へお尋ねください。

こんにはは 奥サマ



油、砂糖(好みによる)をませ、ゆでた餅にのせ、きざみのりをかけて食べる。

明けましておめでとうございませう。今年のお正月、皆さんはいかがお過ごしでしたか。

正月十一日は鏡開き。暮れに付いたお餅も、このころになると堅さを増し、ひび割れがめだつてくる。そんなお餅も、チョットしたアイディアにより、手作りのステキなおやつやおつまみになるもの。

そこで今回は、雑煮やお汁粉に飽きてしまった方々に、一味違ったお餅の食べ方を紹介しよう。

一味違ったお餅の食べ方

残り餅で手作りおやつを

おでんの具に、油あげを湯どおしし、袋をつくつたその中に餅を入れ、かんばんなどで口をとめ、おでんの具にして煮込んで食べる。

中華風餅：油で揚げた餅に、にんじんやしいたけなど野菜のあんをかける中華風あんかけ。消化もよいので受験生の夜食にもってこい。

ピザ風餅：アルミ皿にサラダ油を塗り餅を並べオーブントースターなどで柔らかくなるまで焼き、玉ねぎ、トマト、ハムなどをのせてチーズを散らし、とろりと溶けるまで焼く。

揚げ餅：堅くなた餅は砕いてできるだけ大きさをそろえ、熱した油できつね色に揚げる。あついうちに、砂糖とかたくり粉を十対一の割合でまぜておいたものをふりかけ、その上から、しょう油をサツとかけると、かたくり粉がほどよく餅にからみうまくなり、おろしチーズと塩を早くまぶしたり、七味とうがらしや青のりを振りかければ、おつまみなどによい。

子供のおやつにおすすめしたいのがピーナツカリン糖：細い棒状に切った餅を揚げ、砂糖に水を入れて煮つめ、糸が引くくらいになったらところに入れ、刻んだピーナツを振り込み手早くからませ、油をぬつた皿にとり、さます。おためしを。

▽餅の保存法としては、水餅がよく知られているが、一日に一度水を換えるのがコツ。また、カビが生える前に干してしまつと一年は保存でき、堅くならないうちに、フリージングすれば、自然解凍でいつも新鮮。すこし堅くなつた餅は、フキンで包んで蒸すとつきたてのようにやわらかくなる。

※お問い合せは市民生活課へ。

明けましておめでとう。川越市がお送りするテレビ番組「わが街川越」も一度目の正月を迎えた。そう、ここが正念場。皆さんにより親しまれる番組にと、「わが街川越」に課せられたものは多い。スタッフ一同は今年もはりきっているから、どうぞよろしく！

わが街川越

毎週火曜日の午後7時からと午後六時十五分からの十分間、一日二回UHFテレビ局「テレビ埼玉」から放映している「わが街川越」。わずか十分間とガラこそ小さいものの、広報川越のテレビ版として、中身の濃い番組。市政紹介から、ときには市民生活の中にカメラを持ち込み、市内の話題を川越市民にだけ分かるように料理してお送りしている。

古い歴史の街川越は、正月の静けさこそふさわしい。したがって「わが街川越」の出番も多くなろうというもの。そして一九八一年、今年には国際障害者年。一月の番組は、市内の正月風景と障害者年にスポットをあてた形になっている。

＜毎週火曜日 午後7時～7時38分＞

月	日	タイトル
1月	13(火)	だるま市
	20(火)	国際障害者年
	27(火)	川越の正月

求む古切手

300枚でBCG1本に

新年早々、郵便料金値上げ。一月二十日(火)から三十円のハガキと六十円の封書が登場するが、現在川越市社会福祉協議会では、「新切手」ならぬ使用済み切手を求めている。

81年、正月。私達は平和な正月を迎えたが、地球上には戦火や飢餓の中で正月を迎えた人も数多い。そして、日本では比較的下火になってきたといわれる結核。その病魔に苦しめられながらの正月もある。



「世界のチビツ子にBCGを」と訴え、スタートしたこの古切手集め。使用済み切手を集めて、収集マニアに買ってもらい、現金化。これを医療費などにあてようというもの。例えば、昭和五十五年五月五日、といった消印がある切手は、マニアにとって垂涎のまるといわれ、たまらない魅力らしく、古切手約三百枚でBCG1本になる。

＜愛のプレゼント(少額まで)＞

	件数	金額および物品数
一般寄付	4件	586,469円
善意銀行	現金	14件 118,827円
	物品	2件 67点
	技能・労力	0
合計	20件	

樫の実がはずみ一等兵の墓
萬紅葉客を見送る坂の下
今成 小林すみ子
初木枯し濃き味噌汁の煮立ちけり
上戸 阿部佐太郎
家こわすほこり来てゐる石路の花
三久保町 小杉 綾子
潜りては潜りては鳩済まされる
南大塚 野々宮逃水子

晩学の辞書おもしろ石路の花
等幡 磯貝 佳代
古街に古き書肆あり時雨けり
神明町 兎山 正明
張りたての障子にひびく昼花火
吹けば飛ぶ命と、めし草の絮
石原町二 原田しずえ
岸町一 宮寺 ふみ
石路の咲くうす暗がりに人曲る
三久保町 矢島 政子

みの虫の顔出してゐる運動会
三久保町 筋野 静香
夕鴉や手に傷深き一羅漢
砂新田 島村 野青
竹の寺くぐれば秋の貌の有り
岸町一 野口 紫苑
母の愚痴きくふりをする山椒の実
三久保町 町田 安子

立冬や風の底よりわかめ売
郭町二 西村 好

俳句



市民文化祭 俳句大会から
(11月9日・中央公民館で)

ひとり言猫にきかれし菊日和
神明町 冬田 水榊

として保存しましょう。いつかお役にたつこともあると思います。

発行所 越川市役所
川越市元町二丁目三番地(二二三五〇)